



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年2月13日

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社
コード番号 1730 URL <https://www.asofoam.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花岡 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事総務部長 (氏名) 井上 喜博

TEL 044-422-2061

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,853	14.6	26		14		25	
2024年3月期第3四半期	2,489	10.7	121		111		86	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	7.58	
2024年3月期第3四半期	25.43	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,283		1,002		30.5	
2024年3月期	2,980		986		33.1	

(参考)自己資本 2025年3月期第3四半期 1,002百万円 2024年3月期 986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		3.00	3.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,126	31.4	100		91		64		18.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	3,420,000 株	2024年3月期	3,420,000 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	6,271 株	2024年3月期	6,271 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	3,413,729 株	2024年3月期3Q	3,413,729 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. その他	8
受注高、完成工事高及び繰越工事高	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられたことやインバウンド需要の増加により国内経済は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、依然として終息の見えない不安定な海外情勢や円安の進行、歯止めの利かない物価上昇など、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、政府、民間建設投資ともに堅調に推移する見込みであり、業界の底堅さを維持しているものの、原材料価格、労務単価の高止まりが続くなか、先行きについては予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の下、当社は引き続き受注の獲得及び売上の拡大と施工能力の向上に取組み、営業と施工の効率化をはかってまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、気泡コンクリート工事において見込んでいた大型工事が受注出来たことから受注高が2,972百万円（前年同四半期比7.3%増）と増加したことや、工期がずれ込んでいた大型工事が施工出来たことで売上高は2,853百万円（前年同四半期比14.6%増）となりました。

各段階の損益につきましては、売上高の増加により工事原価、販管費を賄えた結果、営業利益26百万円（前年同四半期は営業損失△121百万円）、経常利益14百万円（前年同四半期は経常損失△111百万円）、四半期純利益25百万円（前年同四半期は四半期純損失△86百万円）となりました。

主要な工事の状況は、次のとおりであります。

(気泡コンクリート工事)

受注高は、管路中詰工事、空洞充填工事で見込んでいた一部大型工事において、元請けからの発注時期の翌事業年度へのずれ込みがあり管路中詰工事が293百万円（前年同四半期比14.4%減）、空洞充填工事が312百万円（前年同四半期比44.7%減）と減少したものの、軽量盛土工事が堅調な受注の推移により1,715百万円（前年同四半期比25.7%増）と増加したことで、気泡コンクリート工事全体の受注高は2,320百万円（前年同四半期比2.1%増）と前年同四半期に比べ増加となりました。

完成工事高につきましては、一部工期のずれ込みなどにより管路中詰工事が375百万円（前年同四半期比8.2%減）と減少しましたが、軽量盛土工事が受注高の増加により1,302百万円（前年同四半期比35.4%増）、空洞充填工事が前事業年度からの繰越工事もあり551百万円（前年同四半期比23.7%増）と増加したことで、気泡コンクリート工事全体の完成工事高は2,230百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。

(地盤改良工事)

見込んでいた大型工事の受注が計画どおりに推移したことにより、受注高は651百万円（前年同四半期比31.2%増）となりました。

完成工事高につきましては、受注高は計画どおりに推移したものの、工事の施工までは結びつかず、620百万円（前年同四半期比5.2%減）となりました。

(商品販売)

売上高は、機材のリースや起泡剤・固化剤の販売など3百万円（前年同期比82.3%減）となりました。

また当社は、2024年12月に当社の支配株主（親会社）である株式会社麻生の子会社の日特建設株式会社による当社を完全子会社とすることを目的とした普通株式に対する公開買付けに賛同を表明しており、それに伴い当社株式が上場廃止となる予定であることを公表しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ303百万円増加し3,283百万円となりました。その主な要因としましては、現金預金が50百万円、関係会社出資金が36百万円減少しましたが、完成工事未収入金が242百万円、電子記録債権が118百万円、契約資産が37百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ287百万円増加し2,281百万円となりました。その主な要因としましては、借入金金が174百万円減少したものの、電子記録債務が265百万円、支払手形が91百万円、工事未払金が89百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ15百万円増加し1,002百万円となりました。その主な要因としましては、四半期純利益25百万円及び剰余金の配当10百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年12月9日に公表しました2025年3月期通期の業績予想について、変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	712,454	662,178
受取手形	32,178	28,999
電子記録債権	186,754	305,366
完成工事未収入金	344,353	586,968
売掛金	534	1,025
契約資産	169,263	206,721
未収還付法人税等	179	-
未収消費税等	510	-
未成工事支出金	1,493	686
原材料及び貯蔵品	91,514	71,539
前払費用	20,761	23,520
その他	1,264	3,458
流動資産合計	1,561,262	1,890,464
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	21,853	19,587
構築物（純額）	823	755
機械及び装置（純額）	87,512	107,119
車両運搬具（純額）	67	50
工具、器具及び備品（純額）	8,293	7,242
土地	1,100,858	1,100,858
リース資産（純額）	2,224	7,091
有形固定資産合計	1,221,632	1,242,706
無形固定資産		
商標権	484	434
ソフトウェア	15,147	11,153
電話加入権	1,455	1,455
無形固定資産合計	17,086	13,043
投資その他の資産		
投資有価証券	42,497	42,510
関係会社出資金	36,668	-
長期前払費用	1,426	1,240
繰延税金資産	18,794	12,900
敷金及び保証金	12,768	12,597
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△15,415	△15,415
投資その他の資産合計	180,245	137,340
固定資産合計	1,418,964	1,393,090
資産合計	2,980,227	3,283,554

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	75,839	167,488
電子記録債務	282,067	547,813
工事未払金	241,536	330,828
1年内返済予定の長期借入金	227,728	188,728
リース債務	13,800	14,462
未払金	66,650	77,346
未払費用	4,954	7,991
未払法人税等	4,595	4,986
未払消費税等	-	27,991
未成工事受入金	26,020	3,977
賞与引当金	23,118	5,573
その他	3,818	8,457
流動負債合計	970,128	1,385,645
固定負債		
長期借入金	697,634	562,088
リース債務	9,382	6,028
退職給付引当金	262,553	268,580
役員退職慰労引当金	53,993	59,029
固定負債合計	1,023,563	895,726
負債合計	1,993,691	2,281,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	885,000	485,000
固定資産圧縮積立金	379	300
繰越利益剰余金	△324,745	90,955
利益剰余金合計	584,683	600,305
自己株式	△1,572	△1,572
株主資本合計	972,710	988,332
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,825	13,849
評価・換算差額等合計	13,825	13,849
純資産合計	986,536	1,002,182
負債純資産合計	2,980,227	3,283,554

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,489,248	2,853,551
完成工事高	2,471,642	2,850,439
商品売上高	17,605	3,112
売上原価	2,080,556	2,311,593
完成工事原価	2,070,837	2,310,489
商品売上原価	9,719	1,103
売上総利益	408,691	541,958
完成工事総利益	400,805	539,950
商品売上総利益	7,886	2,008
販売費及び一般管理費	530,251	515,413
営業利益又は営業損失(△)	△121,559	26,545
営業外収益		
受取利息	2	41
受取手数料	187	155
受取配当金	1,167	1,348
受取技術料	12,693	9,008
雑収入	1,134	421
営業外収益合計	15,186	10,975
営業外費用		
支払利息	4,429	6,032
為替差損	31	468
支払技術料	634	450
支払手数料	-	12,344
外国源泉税	-	4,222
雑支出	355	-
営業外費用合計	5,452	23,517
経常利益又は経常損失(△)	△111,824	14,003
特別利益		
受取保険金	-	13,900
関係会社出資金売却益	-	5,551
特別利益合計	-	19,451
特別損失		
固定資産除却損	2,616	-
損害賠償金	1,859	-
特別損失合計	4,475	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△116,299	33,454
法人税、住民税及び事業税	1,621	1,685
法人税等調整額	△31,099	5,905
法人税等合計	△29,478	7,591
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△86,821	25,863

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、建設業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	70,095千円	35,235千円

3. その他

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	2,273,120	82.1	2,320,983	78.1	2,680,677	79.0
地盤改良工事	497,030	17.9	651,892	21.9	712,625	21.0
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	2,770,150	100.0	2,972,875	100.0	3,393,303	100.0

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,817,858	73.5	2,230,401	78.2	2,277,044	73.1
地盤改良工事	653,784	26.5	620,038	21.8	839,147	26.9
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	2,471,642	100.0	2,850,439	100.0	3,116,191	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間末 (2023年12月31日)		当第3四半期累計期間末 (2024年12月31日)		前事業年度末 (2024年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,572,982	95.6	1,611,936	92.3	1,521,354	93.7
地盤改良工事	71,643	4.4	133,729	7.7	101,876	6.3
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	1,644,625	100.0	1,745,666	100.0	1,623,230	100.0

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合は、当四半期受注高にその増減額を含んでおります。したがって、当四半期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 当四半期末繰越工事高は（前事業年度末繰越工事高+当四半期受注工事高-当四半期完成工事高）に一致しております。